

日本在宅 医学 会 誌

Vol.11 No.1

The Japanese Academy of Home Care Physicians

○巻頭言 第11回日本在宅医学会大会	中野 一司	1
○会長講演 プライマリ・ケアにおける在宅医療	前沢 政次	7
○大会長講演 多職種連携で展開する在宅医療—“時代の最先端医療”としての在宅医療—	中野 一司	13
○特別シンポジウム「在宅ケアとジェンダー」 (シンポジスト：中野 一司, 上野千鶴子, 大熊由紀子, 樋口 恵子)		15
○シンポジウム I 「褥瘡治療と多職種連携—創傷・褥瘡治療の進歩を在宅へ!—」 (シンポジスト：平原佐斗司 他, 夏井 睦, 鳥谷部俊一, 切手 俊弘, 鈴木 央, 岡田 晋吾, 泊 奈津美 他)		25
○シンポジウム II 「4輪駆動で進める在宅医療」 (シンポジスト：新田 國夫, 坂東 達矢, 大澤 光司, 野崎加世子, 和田 忠志, 手塚 波子)		47
○ワークショップ I 「地域医療と医学教育—離島医療と在宅医療から学べるもの—」 (シンポジスト：嶽崎 俊郎, 井上 徹英, 瀬戸上健二郎, 中野 一司, 村永 文学 他, 平野 宏文)		59
○ワークショップ II 「多職種連携で展開する口腔ケアと摂食嚥下」 (シンポジスト：太田 博見 他, 古川由美子, 戸原 玄他, 村松 真澄, 永長周一郎他, 今村 昌幹)		73
○ワークショップ III 「他職種連携とケアマネジメント—感じていますか? ケアマネジメントの醍醐味— 目指せトータルヘルスプランナーTHP~」 (シンポジスト：小笠原文雄, 萩田 均司, 藤田紀見他, 坂屋 澄子, 橋本 眞紀)		89
○教育講演 在宅医療と真の医療制度改革	土居 弘幸	103
家族看護学の現状と課題—在宅医療における実践に向けて—	小林 奈美	104
(在宅)医療における、不確実性とリスクマネジメント	竹中 郁夫	107
痛みの捉え方、鎮痛薬をどう使う?—在宅で痛みと上手に付き合うために—	富安 志郎	108
○ランチョンセミナー (講師：丸山 道生, 鴨下 孝志, 真野 俊樹, 前田 浩利, 白髭 豊 他, 岡田 晋吾, 松岡 徳浩)		109
○指導医大会	平原佐斗司	127
○在宅医療専門医研修を希望される医師 (研修医) の方々へ		135
日本在宅医学会認定専門医制度規定		136
投稿規程		139
投稿承諾書		140
編集後記		143

第11回日本在宅医学会大会

大会長 中野一司

このたび、鹿児島市にて、平成21年2月28日（土）、3月1日（日）の2日間に渡り、第11回日本在宅医学会大会を開催しました。今回“多職種連携”をメインテーマとして、学会参加者998名、一般演題90題、懇親会参加者320名と、盛会をもって終了することができました。あらためて、この場をかりて、はるばる鹿児島までおいで下さいました皆様に、感謝いたします。

日本在宅医学会は1994年6月設立された「在宅医療を推進する医師の会」から発展し、1999年2月に正式に結成されました。本学会は医師が中心となって在宅医療を学問としてとらえ、科学的根拠に基づいた医療の実践を目指し、研究教育活動を推進することを目的として活動してきました。そして、前回の第10回静岡大会では、10年間の集大成として、「在宅医学」というタイトルの教科書が発行され、一つの節目を迎えました。本学会の生みの親である佐藤智先生の「在宅医学」の文章には、「在宅医療は医師のみで完結するものではなく、看護師、リハビリ職員などと協働することで成立することは重々承知しているが、混乱を避けるために医師だけの集団で本学会を始めた」と、書かれています。

そこで、10周年を終え、立派な教科書も完成し、新しい時代に突入する第11回大会では、医師だけの集まりから一転して、“多職種連携”を主テーマにしました。“多職種連携”で行う褥瘡治療や栄養管理（NST）、口腔ケアなどをテーマに挙げました。また、“多職種連携”のメンバーや介護者の多くは女性で、在宅ケアの分野では、ジェンダー問題（社会的性差別問題）は避けて通れない問題です。そこで、在宅ケアとジェンダーの問題もテーマの一つとして取り上げ、特別シンポジウムを開催しました。現在の混乱した日本社会を救うのは、人口の半分を占める女性がキーワードと考えます。奇しくも昨年のNHK大河ドラマの“篤姫”誕生の地、鹿児島にふさわしいテーマでした。

昨年2008年3月29日には、全国在宅療養支援診療所連絡会が誕生し、今後益々在宅医療が推進されていくものと考えます。明治維新発祥の地であります当地鹿児島が、再び、医療、介護、教育、地域社会をキーワードとした日本国の平成維新の地となるような、歴史的な大会ではなかったかと考えております。

来年は、和田忠志大会長のもとで、千葉にて第12回日本在宅医学会大会が開催されます。さらなる在宅医療が推進されることを願ひまして、皆様方のご健勝を心からお祈りして、お礼の言葉に代えさせていただきます。ありがとうございました。